
特ラ機構レポート

No.167

平成 31 年 3 月 1 日

平成 30 年度第 5 回 理事会 報告	2
最新の運用連絡・調整総件数	8
新規加入会員紹介コーナー	11
イベントの情報	14
地上デジタル放送 (4K・8K) に 向けた実証実験について	15
特ラ機構 第 18 回技術賞に応募して	16
特ラ機構 第 19 回技術賞の募集	17
事務局便り	18



[理事会報告] 平成30年度 第5回 理事会

1. 日 時 平成 31 年 2 月 6 日(水) 15 時～ 17 時
2. 場 所 中野サンプラザ 6 階 フラワールーム
3. 出席者 (会長・理事長・理事・監事：総数 23 名)
出席 [理事長] 渡邊邦男
[理 事] 小俣公洋, 金光浩昭, 小林 敬, 小間新五, 津田浩之,
萩原桂吾, 本間俊哉, 右田研介, 吉田廣嗣
[監 事] 伊藤 博, 國枝義久
委任出席 [会 長] 八幡泰彦
[理 事] 石橋 透, 上田好生, 小野良行, 北口紀雄, 鈴木久利, 田中勝久,
西澤勝之, 則行正信, 橋本喜代志, 橋本秀幸

4. 平成 30 年度 第 5 回理事会 開催挨拶

理事長より多忙の折の参会への謝意があり、平成 30 年度の理事会も本会を含みあと 2 回を残すだけになったとの挨拶をかわきりに、資料の確認を経て理事会が開催された。

5. 議 題

〔報告事項〕

(1) 運用連絡と調整の近況について 別紙資料にて説明(理事会資料：30-5-01_a,b,c)

- a. 運用連絡数の推移
- b. イベント報告
- c. 干渉報告

運用連絡数の推移説明のあと、添付資料 a「運用連絡と調整の総件数」について、年度替わりの 4 月からは 2/4 帯のデータを無くし、新周波数帯の帯域ごとに受信数・発信数を個別にカウントするデータ表記に変更することを報告した。

(2) 特ラ機構レポート

166 号は、平成 30 年 12 月 27 日(木)に発送済。167 号は 2 月下旬に発送予定となっている。内容は、理事会報告、新規加入会員紹介、第 19 回特ラ機構技術賞募集記事などを掲載予定。

(3) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会は開催されなかった。

② 技術委員会

長年にわたり技術委員長を務めて下さった(株)タムラ製作所の宮前真二氏に代わり、来期よりソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)の小川一朗氏が技術委員長に就任することになった。また、パナソニック(株)の技術委員は、五味貞博氏から鈴木基(もとし)氏に交代した。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

昨年 11 月から募集を始め、2 月 5 日までに 2 件の応募があった。

今後のスケジュールは、3 月末に締め切り、4 月に選考を行い、受賞者に案内を送り、6 月の総会時に表彰式を行う予定となっている。

次号の「特ラ機構レポート 167 号」にも応募の案内を掲載するが、募集の締め切りまで、まだ時間もあるので、多数の応募をよろしく願いたい。

本日（理事会当日）事務局に応募資料を送った旨の連絡があり、現在では 3 件の応募数になる事が付け加えられた。

④ 編集委員会

第 71 回編集委員会は、平成 31 年 1 月 29 日(火)に当機構事務局にて開催した。出席者は 5 名。166 号を振り返って反省点等を確認した他、167 号への掲載記事の検討、記事作成分担を行なった。

(4) 総務省関係、ARIB 関連の報告

① 総務省関連

12 月 18 日(火) 総務省会議室にて行われた、情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会 FPU 高度化検討会議に甲田テクニカルチーフが出席した。

1 月 28 日(月) 総務省移動通信課に渡邊理事長、木村事務局長、石川統括チーフ、甲田テクニカルチーフの 4 名が年頭の挨拶にて同課を訪問した。

1 月 31 日(木) 総務省移動通信課にて TVWS チャンネルリストのスキーム変更に関する打ち合わせに甲田テクニカルチーフが出席した。

今後、TVWS チャンネルリストの維持、管理に於いては TVWS 等利用システム運用調整協議会が関与していくことになる。

② 各総合通信局関連

平成 31 年 1 月 28 日(月)、当機構事務局の 4 名（渡邊理事長、木村、甲田、石川）にて関東総合通信局へ伺い、無線通信部長 星野様、同部陸上第三課 課長 二宮様、同部陸上第三課 グループリーダー 金子様へ年頭のご挨拶をさせて頂いた。当機構の活動状況やラグビーワールドカップ、東京 2020 オリ・パラでの運用調整などについて意見交換させて頂き、引き続いてのご指導・ご協力を要請した。

③ ARIB 関連

1 月 21 日(月) 第 110 回規格会議が行われたが、検討項目にラジオマイクが直接的に関係する議題が無かったため、業務多忙につき出席を見送った。

2 月 1 日(金) 新周波数対応 FPU 検討 TG に甲田テクニカルチーフが出席した。

(5) TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会（略称：WS 協議会）

① 統合 DB 作業班

1 月 23 日(水) リンク情報システムに於いて行われた運用連絡システム平成 30 年度下期改修検討会議に石川統括チーフ、甲田テクニカルチーフが出席した。

平成 30 年度下期の改修検討に加え、31 年度中に実施する改修の内容も協議した事が補足された。

② 第 19 回 関東広域圏「FPU・ラジオマイク懇談会」

日 時：平成 31 年 3 月 14 日(木) 15 時開始

懇談会 15 時～ 17 時（中野サンプラザ 15 階 フォレスト）

議 題：TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会の今後
1.2/2.3GHz 帯 FPU 高度化について

懇親会 17 時 15 分～ 19 時 15 分（中野サンプラザ 20 階 レーダールーム）
※懇親会は 1 名 3,000 円程度の会費制で行う予定

電技協との共催で開催される事、会の構成が、総務省・放送局・機構理事及び会員・事務局である事、今回の開催には記載議題の他に「ラグビーワールドカップ / 東京オリ・パラ組織委員会」の開催に向けた現況などもお知らせする予定である旨が報告された。

(6) 情報通信月間協議会報告

2019 年度情通月間行事募集の申込期間が、本年 1 月 28 日から 2 月 28 日までと決まり、「ICT で人と地域の未来につながる やさしい社会へ」のテーマで実施する。

総務省では、情報通信の普及・振興を図ることを目的に、5 月 15 日から 6 月 15 日までの期間を「情報通信月間」とし、この期間中、情報通信に関する各種セミナー・シンポジウム・展示会等、全国各地で多彩な行事が開催される。

機構が行うセミナーの内容と日時は未定だが、例年通り総務省関東総合通信局との共催で九段下の同局の施設で行う予定である旨の説明があった。

また、例年 6 月 1 日の電波の日には全国各地において記念式典が行われ、東京では中央式典が催されるが、今年は 6 月 1 日が土曜日のため、6 月 3 日(月) に開催される。

今後の情通月間の連絡会議等は以下の予定となっている。

第 1 回運営連絡会議

2019 年 3 月 20 日(水) 15:30 APPLIC 会議室

第 2 回運営連絡会議

2019 年 4 月 24 日(水) 15:30 APPLIC 会議室

情報通信月間協議会総会

2019 年 6 月 3 日(月) 10:00 記念式典会場の会議室

(7) ITS 実験 (Intelligent Transport System)

トヨタ関係

- ・トヨタ自動車東富士研究所 ITS 実験場：平成 24 年 4 月から現在まで実験局の運用が継続中。（平成 31 年 2 月 28 日までの実験計画書が提出されている）

デンソウ関係

- ・現在は実験をおこなっていない。

※ ITS 実験の中心周波数は 760MHz ± 5MHz となっており、特定ラジオマイクに不具合が発生した場合は実験を休止することになっている。

(8) ラグビーワールドカップ / 東京オリ・パラ組織委員会

1 月 8 日(火) 東京 2020 大会組織委員会の石田氏、電波技術協会の加藤氏と福地氏、リンク情報システムの南崎氏が当機構に来局され、年頭のご挨拶と大会期間中に使用する「周波数リクエストと調整および結果通知」のタイムスケジュールを説明して頂いた。

1 月 16 日(水) ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会の笹生氏、山口氏が、新任の渡邊副部長紹介のため来局され、挨拶のあと大会に関する進捗状況などの意見交換をおこなった。

(9) 地上4K・8Kデジタル放送の実験試験局運用について

昨年9月に開始された名古屋地区に於けるTV35chを用いた実験試験局との運用調整は、1月末現在で50件となった。

今回の実験試験局の運用期間は残り2ヶ月を切ったが、引き続き理事および会員各社のご理解、ご協力をお願いしたい。

各会員の協力で円滑に進んでいることが報告され、当該会員への協力に謝意を告げた。

(10) 短信、その他

① ホームページ更新

1月の更新では、最新号の特ラ機構レポートなどの定期更新に加え、「地デジ4K8K 実験試験局情報」の文章内容を、特ラ機構レポート166号で掲載した内容に合わせる更新を行ったことを報告した。

② 新年会・交歓会への参加

- ・平成30年12月12日(水) 日本舞台音響事業協同組合 忘年会に、木村事務局長、坂入職員が参加した。
- ・平成30年12月18日(火) (株)映像新聞社『第4回 映像・情報関連団体 情報交換・交流会』に石川統括チーフが参加した。
- ・平成31年1月9日(水) (一社)日本映画テレビ技術協会 新年名刺交換会に、渡邊理事長が参加した。
- ・平成31年1月11日(金) (一社)日本ポストプロダクション協会 新年賀詞交換会に、渡邊理事長、木村事務局長が参加した。
- ・平成31年1月11日(金) (協)日本映画・テレビ録音協会 新年会に、石川統括チーフと坂入職員が参加した。
- ・平成31年1月24日(木) (一社)日本音楽スタジオ協会 新年会に、甲田テクニカルチーフが参加した。

(11) 八幡会長の近況

平成30年12月28日(金)、仕事納めの日の夕刻、初対面となる片川職員も含めた事務局職員一同で会長宅を訪問し、一年の事業推移や特殊事項の報告を八幡会長におこなった。

八幡会長は、理事長や事務局職員からの報告に大きく頷き、合間にコメントを挟むなど、とても元気な様子だったことを報告した。

6. [審議事項]

(1) 会員の入退会 平成30年12月～平成31年1月分

[入会]

北海道：株式会社北雄プランニング

関東：株式会社リアクテック、株式会社 NewsPicks Studios (NewsPicks Roppongi)、株式会社スペースシャワーネットワーク、株式会社 GYRO、株式会社オールミックス、株式会社 LDH JAPAN (LDH kitchen THE TOKYO HANEDA)、神田神社 (神田明神ホール)、株式会社 A24music、株式会社 nrs、サッポロ不動産開発株式会社 (パノラマスペース common ginza)

- 東 海：有限会社ステージコラボレーション IGA
- 近 畿：株式会社アウラサウンドワーク
- 四 国：株式会社ときわ（ザ・パシフィックハーバー）
- 九 州：福岡地所株式会社（チャンネルシティ）、株式会社マイステイズ・ホテル・マ
ネジメント（アートホテル小倉ニュータガワ）

[退会]

- 関 東：株式会社早稲田塾
- 近 畿：阪急電鉄株式会社（宝塚バウホール）
- 九 州：アライアンス・ファクトリー株式会社（アートホテル小倉ニュータガワ）

以上、上記会員の入退会について、理事会の承認を得た。

(2) 会員数

平成 31 年 1 月末現在 1,317 会員

(3) 無線局数

平成 31 年 1 月末現在 44,058 局

内 訳

① 470 ～ 714MHz	
ラジオマイク	34,482 局
イヤモニ	2,527 局
② 1.2GHz 帯	
ラジオマイク	7,049 局
合 計	44,058 局

審議事項終了後 【その他】

・技術賞への応募について

出演者から劇団の演目で応募したいが、使用したラジオマイクに縛りはあるのかとの質問に対して、技術賞委員会で検討するので是非応募して欲しいと回答した。

・運用調整の状況について

会員以外の状況、FPU も含めた全体の運用調整の状況を知りたい、との意見があり、本日の理事会報告の冒頭で告知した、TVWS 帯と 1.2GHz 帯のデータを分けて表示することに加え、FPU の運用状況を資料に添付することになった。年度替わりの 2019 年 4 月からのデータを集計して資料として提示するが、4 月の理事会にたたき台を作り意見を頂くことになった。

・名古屋地区における 4K8K の実証実験について

名古屋の理事より、4K8K の実証実験があり TVWS_35ch が使用不可のためにチャンネルプランに苦勞している旨の現況報告があった。引き続きのご協力をお願いした。

・甲田テクニカルチーフより「1.2GHz 帯における放送波 (FPU) と特定ラジオマイクの混信判定範囲について」

現在の 1.2GHz 帯では、放送波 (FPU) の FL バンド (1243 ~ 1260MHz) と FH バンド (1260 ~ 1300MHz) が一括りの混信判定範囲になっているため、FH バンドで運用を計画する FPU があると、FL バンドを利用する 1.2GHz 帯ラジオマイク (1240 ~ 1260MHz) に対して「運用調整が必要」という混信判定が出てしまう。

そのため、FH バンドの FPU と FL バンドに該当するラジオマイクとの混信判定は不要なのではないか、FPU が FL バンドで運用する場合のみ混信判定をする方が合理的との議論があり、今後、FPU の混信判定範囲をバンドごとに別けるなどの検討をしていく予定、との報告があった。

次回理事会 (予定)

日 時 : 平成 31 年 4 月 17 日(水) 15:00 ~ 17:00

場 所 : 中野サンプラザ 6F ムーンルーム

協力団体

(公社) 日本演劇興行協会

(公社) 日本芸能実演家団体協議会

(公社) 日本舞台音響家協会

(一社) 日本ポストプロダクション協会

(一財) 電波技術協会

日本舞台音響事業協同組合

(協) 日本映画・テレビ録音協会

TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会

[添付資料]

30-5-01_ab,c 最新の運用連絡と調整の総件数・イベント報告・干渉報告

30-5-02_ab 東京 2020 大会における周波数リクエストと調整、競技場リスト

運用連絡と調整の総件数

2018年12月～2019年1月
理事会資料 30-5-01_a

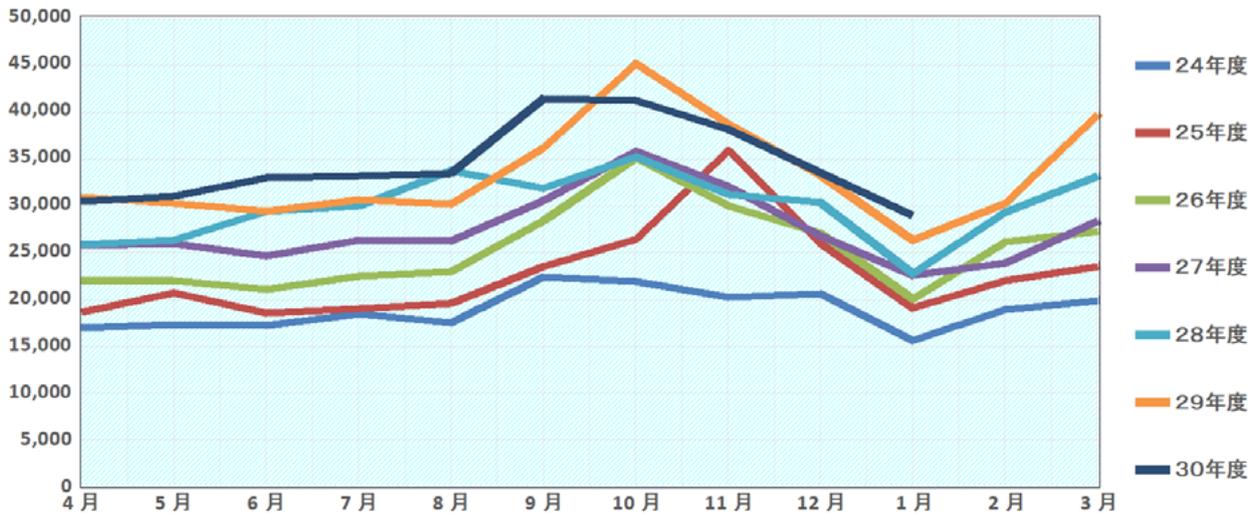
1. 最新の運用連絡・調整総件数（現行と新周波数帯）

各年度月別運用連絡・調整総件数

2019.02.01 現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24年度	16,962	17,349	17,241	18,505	17,587	22,472	21,945	20,251	20,702	15,721	18,947	19,929	227,611	18,968
25年度	18,692	20,724	18,619	19,034	19,591	23,545	26,458	35,978	26,087	19,180	22,080	23,610	273,598	22,800
26年度	22,117	22,048	21,117	22,575	23,028	28,445	35,228	30,007	27,148	20,058	26,165	27,365	305,301	25,442
27年度	25,820	26,057	24,741	26,402	26,310	30,586	35,837	32,149	26,878	22,670	23,948	28,412	329,810	27,484
28年度	25,906	26,434	29,533	30,042	33,798	31,895	35,280	31,229	30,446	22,801	29,352	33,214	359,930	29,994
29年度	30,998	30,364	29,530	30,740	30,248	36,274	45,276	38,766	33,329	26,406	30,360	39,843	402,134	33,511
30年度	30,545	31,053	33,060	33,238	33,549	41,522	41,272	38,187	33,660	29,050				

各年度月別運用連絡・調整総件数の推移



2. 現行周波数帯の運用連絡・調整総件数

各年度各月別運用連絡・調整総件数

2019.02.01 現在

現行	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24年度	16,962	17,349	17,241	18,505	17,587	22,472	21,945	20,251	20,702	15,721	18,947	19,929	227,611	18,968
25年度	18,692	20,724	18,619	19,034	19,591	23,545	26,458	35,978	26,087	19,180	22,080	23,610	273,598	22,800
26年度	22,117	22,048	21,117	22,575	23,028	28,445	32,370	27,277	24,323	17,557	23,285	21,999	286,141	23,845
27年度	19,408	19,144	16,944	17,433	16,050	19,315	21,702	19,445	15,748	11,171	10,619	10,320	197,299	16,442
28年度	6,745	5,949	5,169	4,365	4,381	4,249	4,180	3,124	2,708	1,474	2,344	1,697	46,385	3,865
29年度	798	574	476	573	398	487	407	261	251	35	8	13	4,281	357
30年度	12	8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

※ H30年4月～6月の運用連絡・調整総件数は全て実験試験局（ラグビー審判用）です。現行周波数帯はH30年5月末を以て周波数移行を完了しました。

3. 新周波数帯の運用連絡・調整総件数

各年度各月別運用連絡・調整総件数

2019.02.01 現在

新	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
26年度							2,858	2,730	2,825	2,501	2,880	5,366	19,160	3,193
27年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,200	29,790	29,054	30,167	29,850	35,787	44,869	38,505	33,078	26,371	30,352	39,830	397,853	33,154
30年度	30,533	31,047	33,057	33,238	33,549	41,522	41,272	38,187	33,660	29,050				

4. 当期 (H30 年 12 月～ H31 年 1 月) と前年同期 (H29 年 12 月～ H30 年 1 月) の 運用連絡・調整総件数の比較

(1) 現行周波数帯と新周波数帯の運用連絡・調整総件数

現行周波数帯では前期に比して 286 件の減
 新周波数帯では前期に比して 3,261 件の増
 全ての周波数帯域では 2,975 件の増であった。

(2) 連絡件数と調整総数の比率

前年同期は運用連絡件数の 1.48 倍という調整総数だったが、当期は 1.43 倍であった。

5. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント (2018 年 12 月～ 2019 年 1 月)

イベント名	日程	施設	運用社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	TVWS 711-714	1.2GHz	
エコプロダクツ 2018 他 ※	12/6 - 12/8	東京ビッグサイト	19	24	50	10	43	103
SEMICON JAPAN 他	12/12 - 12/14	東京ビッグサイト	8	18	12		38	50
ジャンプフェスタ 2019 ※	12/22 - 12/23	幕張メッセ	8	13	95		16	111
TOKYO AUTO SALON 2019 ※	1/11 - 1/13	幕張メッセ	27	33	163	15	29	207
ネブコンジャパン・エレクトロニクス 開発・実装展	1/16 - 1/18	東京ビッグサイト	11	12	11	4	13	28
ロボデックス・ロボット開発・活用展	1/17 - 1/19	東京ビッグサイト	8	8	5	1	16	22
ジャパン フィッシングショー 2019	1/18 - 1/20	パシフィコ横浜	7	8	22	8	20	50
次世代ワールドホビーフェア'19 Winter 名古屋大会 ※	1/19 - 1/20	ナゴヤドーム	9	14	48	2	51	101
次世代ワールドホビーフェア'19 Winter 東京大会 ※	1/26 - 1/27	幕張メッセ	10	17	70	2	49	121
ニコニコ闘会議 2019 ※	1/26 - 1/27	幕張メッセ	14	19	127	4	43	174

運用局数 20 局以上を表記 ※周波数配分イベント 表 1

2018 年 12 月から 2019 年 1 月の 2 ヶ月間に、主な施設で特定ラジオマイクが運用された催事は 75 件 (コンサート・握手会を除く) ありました。昨年は 54 件でしたのでイベント件数は増加しました。

12 月は賑やかに年末のイベントが開催されるのでそれなりに件数があります。1 月は足運びが悪いところを、恒例のイベントが一定の集客数と開催規模を持続しています。その中で、ラジオマイクが 20 局以上運用された催事を表記しました。

※印の催事では事務局にてチャンネルプランを組み、周波数配分をしました。

催事の件数には含めませんが、コンサートで展示施設を利用したものが 18 件、握手会が 10 件ありました。

その他、幕張メッセで開催された「COUNT DOWN JAPAN」では 43 アーティストからの運用連絡があり、「COUNT DOWN JAPAN」全体使用での運用連絡が 5 件ありました。すべて主催側の調整で運用されました。

以下、周波数配分をしたイベントの詳細を報告します。

6. イベント報告 周波数配分

「エコプロ 2018」 東京ビッグサイト 東 1-6, NTT docomo イベント 東 7-8

TVWS帯12社 64局 1.2GHz帯 8社 43局。TVWS帯はエコプロ2018のステージを担当されたアーチドゥーク・オーディオと連絡を取り、デジタル L53 の帯域である TV41.42.43ch 16局からプランを検討した。

「ジャンプフェスタ 2019」 幕張メッセ ホール 1-8

TVWS帯アナログで多くのブースを担当された総合舞台と相談し、ホール7ジャンプスーパーステージの16局からプランを組んだ。

ホール 4-5 にデジタルが多く集まった事で、ホール 1-3 との距離が取れたのでプランは組易かった。

「TOKYO AUTO SALON 2019」 幕張メッセ ホール 1-11 EVH

昨年に比較してもTVWS帯が増えたと感じた。イベントステージを担当されたジェー・エス・エスと連絡を取り合いラジオマイク 16局 Shure UHF-R UR2 J5 (TV33 ~ 36ch)、イヤモニ 6局 PSM1000 P10T L11J (TV52 ~ 53ch) からプラン検討を始めた。

また会場情報などをご提供頂いた幕張メッセ施設課には、お礼の言葉を述べたい。

「次世代ワールドホビーフェア名古屋大会」 名古屋ドーム

TVWS帯6社50局、1.2GHz帯5社51局であったが、当初1.2GHz帯に申請が集中したためサウンドアクションと相談し、多くの局数をTVWS帯に変更して頂いた事を感謝している。

またチャンネルプランの検討に際しては、ナゴヤドームに隣接するところで東京音響通信研究所が担当する「シルク・ドゥ・ソレイユ KURIOS」公演がありその運用周波数を避け、且つ名古屋地区に於ける4K・8K実験放送のTV35chを除く帯域でプランを組んだ為作成に時間を要した。

「次世代ワールドホビーフェア東京大会」 幕張メッセ ホール 9-11

名古屋大会での各ブースに加え、東京大会ではワールドホビーフェアステージが追加されたが、担当されたタムコがゼンハイザー D9000 デジタル 14局であった為名古屋大会のプランがそのまま運用出来た。

「闘会議 2019」, ジャパンアミューズメントエキスポ, e-スポーツ国際チャレンジカップ

幕張メッセ ホール 1-8

TVWS帯10社131局、1.2GHz帯5社43局、はじめに当初多チャンネル運用を計画されていたが、制作サイドと協議し運用局数を抑えて頂いたアーチドゥーク・オーディオに感謝申し上げます。

また全体的に幕張メッセ ホール 1-8 は Shure UHF-R J5HK の帯域である TV33 ~ 38ch に各社が集中する傾向がみられる為、大型の展示会やイベントではその他の帯域の送信機の準備も重ねてお願いしたい。

7. 干渉報告

特にありませんでした。

新規加入会員紹介コーナー

平成 30 年 11 月～12 月

関 東

●株式会社アフターフィット

会員番号 030-0926

代表取締役 谷本 貫造

入会：平成 30 年 11 月 5 日 移動

シユア…4 局

〒105-0012 港区芝大門 2-4-6 豊国ビル 1・2 階

運用担当者 清水 裕美子

TEL03-6868-5268 Eメール y.shimizu@afterfit.co.jp

【ひとこと】 afterFIT は浜松町の再生エネルギーの会社です。社内カフェや展示会で有識者による討論会を開催。音をしっかりお届けするため無線マイクを使用しています。社員が放送部を発足し兼務で運用中です。

●田中 慎也

会員番号 030-0928

田中 慎也

入会：平成 30 年 11 月 15 日 移動

シユア…4 局

〒173-0004 板橋区板橋 4-12-8 ファインコーポ栗林 302

運用担当者 田中 慎也

TEL090-7640-1765 Eメール shinya-the-way1027@nifty.com

●アークベル株式会社（有明スクエア）

会員番号 030-0929

代表取締役 藤井 誉

入会：平成 30 年 11 月 21 日 固定・移動

シユア…6 局

〒135-0063 江東区有明 1-3-33

運用担当者 鈴木 博

TEL 03-6459-6677 Eメール h-suzuki@arkbell.co.jp

【ひとこと】 撮影機材から大型 LED 機材を完備、最高の品質でお客様にお届けいたします。
映像・音響・照明にかかわるイベント演出はフットワークよくワンストップで対応しております。

●電音エンジニアリング株式会社（東京ステーションホテル）

会員番号 030-0930

代表取締役 織田 真一郎

入会：平成 30 年 11 月 22 日 固定

パナソニック…6 局

〒100-0005 千代田区丸の内 1-9-1

運用担当者 杉本 拓司

TEL 03-5218-5361 Eメール t.sugimoto@denon-eng.co.jp

●株式会社リアクテック

会員番号 030-0931

代表取締役 西口 敦司

入会：平成 30 年 12 月 3 日 移動

シユア…2 局

〒140-0015 品川区西大井 4-19-24 ストーン山王 101

運用担当者 西口 敦司

TEL 03-6873-6735 Eメール ni@reactek.co.jp

●株式会社 NewsPicks Studios（NewsPicks Roppongi）

会員番号 030-0932

代表取締役 佐々木 紀彦

入会：平成 30 年 12 月 17 日 固定

ソニー…8 局

〒106-0032 港区六本木 7-7-7 TRI-SEVEN ROPPONGI 13 階

運用担当者 小西 健太郎

TEL 070-4542-9777 Eメール kentaro.konishi@uzabase.com

●株式会社スペースシャワーネットワーク

会員番号 030-0933

代表取締役 近藤 正司 入会：平成 30 年 12 月 19 日 移動 ベイヤーダイナミック…2 局
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-24 東建長井ビル 5F
運用担当者 矢崎 正悟 TEL 03-5766-9590 Eメール syazaki@spaceshower.net

●株式会社GYRO

会員番号 030-0934

代表取締役 林 大輔 入会：平成 30 年 12 月 20 日 移動 シュア…2 局
〒160-0023 新宿区西新宿 8-2-18 ローズパティオ 601
運用担当者 林 大輔 TEL 03-5937-1235 Eメール info@gyro-sound.jp

近 畿

●有限会社 SOUND DIQ

会員番号 070-0293

代表取締役 峽戸 大輔 入会：平成 30 年 11 月 13 日 移動 シュア…6 局
〒651-0092 神戸市中央区生田町 1 丁目 1-22-405
運用担当者 峽戸 大輔 TEL078-200-5121 Eメール kaido@sound-diq.co.jp

●クールジャパンパーク大阪株式会社（クールジャパンパーク大阪）

会員番号 070-0294

代表取締役 戸田 義人 入会：平成 30 年 11 月 19 日 固定 シュア…41 局
〒540-0002 大阪府中央区大阪城 3-6
運用担当者 上野 太 TEL06-6643-1122 Eメール ueno.futoshi@yoshimoto.co.jp

●株式会社 P.A.F

会員番号 070-0295

代表取締役 盛田 久史 入会：平成 30 年 11 月 27 日 移動 シュア…8 局
〒673-0521 三木市志染町青山 4-11-5
運用担当者 盛田 久史 TEL0794-60-4371 Eメール morita@p-a-f.jp

●椿原 茂

会員番号 070-0296

椿原 茂 入会：平成 30 年 11 月 30 日 移動 シュア…1 局
〒562-0003 箕面市西小路 1-8-20
運用担当者 椿原 茂 TEL090-4494-9150 Eメール shigeru-170@hotmail.co.jp

九 州

●福岡地所株式会社（キャナルシティ博多：サンプラザステージ）

会員番号 100-0089

代表取締役社長 榎本 一郎 入会：平成 30 年 12 月 6 日 固定 シュア…8 局
〒812-0018 福岡市博多区住吉 1-2
運用担当者 溝口 直美 TEL092-282-6380 Eメール naomi-m@fj-net.co.jp

【ひとこと】キャナル（運河）中央のサンプラザと呼んでいる屋外ステージに置いて、大小様々なイベントを年間通して 1,200 ~ 1,400 回程実施しています。よろしくお願ひします。

沖 縄

●有限会社ステージング・オキナワ

会員番号 110-0019

代表取締役 幸喜 幸雄

入会：平成 30 年 11 月 22 日 移動

シユア…4 局

〒 904-2225 うるま市喜屋武 251-1

運用担当者 幸喜 理

TEL 098-974-3457 Eメール koki@stageingokinawa.com



イベントの情報

強い寒気のため日本海側では大雪となり、太平洋側でも南岸低気圧のおかげで降雪情報が続く毎日でしたが、2月の後半からは、全国的に暖かい日が続くとこの予報が出ていました。

早めの春が訪れるのを期待して……。

今号からマラソン、駅伝の情報はしばらくお休み、イベントの情報のみになります。

各施設イベントカレンダーから拾ってみました。3月中旬～5月中旬までのものです。

まだ寒い日があるかもしれませんが、体調にはお気をつけ頂き、いつものように、運用連絡は正確なデータを、余裕を持って（日・祭日を除く2日前までが原則ですが、大規模な展示会等ではさらに運用調整が複雑になるため余裕をもって）お願いいたします。

◎イベント

日程	展示会名	会場
3月13日～15日	Japan Drone 2019	幕張メッセ
3月15日～17日	★第35回大阪モーターサイクルショー2019	インテックス大阪
3月15日～17日	★第19回JAPANドラッグストアショー	幕張メッセ
3月22日～24日	第53回 ジャパンゴルフフェア2019	パシフィコ横浜
3月22日～24日	★第46回東京モーターサイクルショー	東京ビッグサイト
3月23日～24日	大阪キャンピングカーショー2019	インテックス大阪
3月23日～24日	★Anime Japan2019（パブリックデイ）	東京ビッグサイト
4月6日～7日	★マタニティ&ベビーフェスタ2019	パシフィコ横浜
4月12日～14日	★2019国際医用画像総合展	パシフィコ横浜
4月17日～19日	第22回ファベックス2019	東京ビッグサイト
4月18日～20日	★CPhI Japan2019	東京ビッグサイト
4月18日～20日	★バリアフリー2019 / 慢性期医療2019 看護未来展2019 / 在宅医療展2019	インテックス大阪
4月19日～21日	第29回2019日本フラワー&ガーデンショー	パシフィコ横浜
4月27日～28日	★ニコニコ超会議2019	幕張メッセ
5月3日～6日	Pet博2019 in 幕張	幕張メッセ
5月8日～10日	★第28回ソフトウェア&アプリ開発展	東京ビッグサイト

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪



「地上デジタル放送(4K・8K)に向けた実証実験について」

今年度、総務省の委託研究開発事業として進められてきた『地上デジタル放送の高度化に向けた実証実験』は、会員の皆様のご理解、ご協力をいただき、円滑な運用調整のもと実証実験が進められております。

名古屋、東京地区ともに電波発射スケジュールに関しては、下記「地デジ高度化受信対策センター」のホームページをご確認ください。本実験の終了日は平成31年3月末日を予定していますが、詳細は下記ホームページにてご案内いたします。

<http://www.tvkoudoka.jp/>

また、当機構ホームページに開設されている「地デジ4K・8K 実験試験局情報」でも、電波発射スケジュールや運用調整など特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしておりますので、ご活用ください。

<https://www.radiomic.org/>

なお、総務省は、今年度までの研究開発の成果を受けて来年度以降も地デジ高度化の実現に向けた調査検討に引き続き取り組むとのことです。来年度以降の電波発射等、特定ラジオマイクに関連する本調査検討の情報については随時、当機構ホームページおよび特ラレポートなどでお知らせしていきます。



特ラ機構 第18回技術賞に応募して



この度は、素晴らしい会で「オリジナル新型 VJ システム」に参加賞をいただきまして、誠にありがとうございました。とても光栄です。

今回受賞いただきました VJ システムは、いわゆる「講演」を、多数の映像と音声の現場ミキシングにより、臨場感あふれる「SHOW」に近づけるため、オリジナルで組み立てたものです。講演という枠組みの中でできる最大限の演出を考えた際、会場の受け入れ側の準備負担を考えると、ワンマンオペレーションで行うことが第一の必須条件でした。

さらに、プロジェクター、映像、音響ミキサーなど、華やかな演出を優先すればするほど、その機材量は、膨大に増えていくのが常です。その機動力、設営時の短時間化に最も力をいれて、独自機材としてシステム製作しました。講演時の演出では、テレビ局のバラエティ番組のイメージに近づけ、その場でリアルタイムに映像編集を行って盛り上げています。

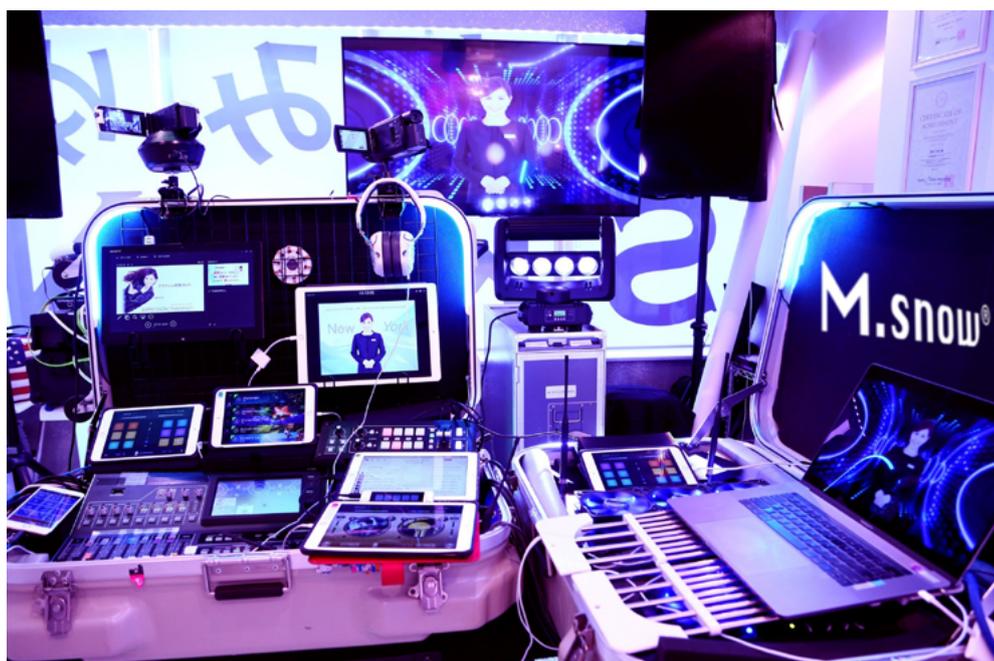
また、本番時の万全で安定的な演出パフォーマンスを追求していくと、細かな機材同士の相性が、いかに大切なのかを思い知らされます。電源供給タップから、こだわると重量があっという間に増えるので、とても悩ましい開発スタートでした。

試行錯誤の末、素晴らしい機動力あるケースやカメラ、映像・音響ミキサー、マイクシステムに出会うことができ、現在では、どこよりも速く非常に安定的なシステムを構築することができました。現在は、たった一人で全ての機材をもって、全国各地どこへでもスムーズな移動と設営、ワンマンオペレーションが可能になりました。最近では海外でも高く評価をいただくことができました。各メーカー様にも、心からの感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も新しいシステムの導入をし続け、最先端の技術で、鮮度を保ちたいと思います。本当にありがとうございました。

VJ113 KERUBIEL®

株式会社 エムスノージャパン 石神 誠久



ワンマンオペレーションを可能にした「VJシステム」

2019年 第19回 特定ラジオマイク運用調整機構 技術賞 募集 締め切り迫る!

11月1日より開始いたしました2019年度「特ラ機構 技術賞」締め切りの日平成31年3月31日が迫ってまいりました。

選定の対象と種類

平成30年1月1日から平成31年3月31日までの、1年3ヶ月間(15ヶ月)における作品で下記に該当すると思われるものをご推薦願います。

なお、この賞は会員全てに応募の権利があり、特定ラジオマイクの本数とは関係ありません。地方色豊かな創作劇などの作品やイベントの記録、放送番組など、身近な作品の応募をお待ちしております。

- 1 一般部門 「舞台、イベント」「TV、映画作品」「その他」
- 2 学生部門 「全てのジャンル」

※詳しくは、募集要項をご覧ください。

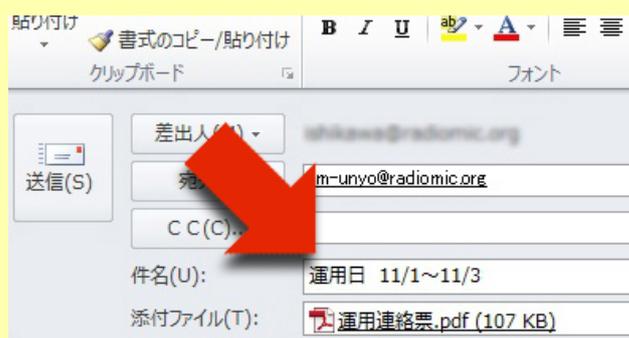


事務局便り

特定ラジオマイクの運用連絡票を Eメールに添付してご提出いただく際のお願い

1：件名に送信日ではなく、運用日の記入をお願いします

例 「運用日 11/1～11/3」



2：運用連絡票は最新のフォーマットをご利用下さい

～使いやすくなった最新の運用連絡票は
当機構 Web サイトからダウンロードできます～

特ラ機構 Web サイト <https://www.radiomic.org/>

■ 2018 年度機構関係費用のお振込みをお願いいたします。

2018 年度決算期日（2018 年 3 月 31 日）が間近になりました。

毎年のお願いです。機構関係費用が未納の会員社はお振込みをお願いします。

未納の有無をご確認ください。機構の規約により 2 年以上の滞納金がある会員は、総会の決議により除名になる場合があります。除名の場合、マイクが使用できなくなりますのでご注意ください。

※ 今月の「ちょっとブレイク」はお休みしました。

編集後記

年度末となりましたが、おだやかな春の訪れを期待したいものです。

今年の正月は、山梨県富士川町の高下(たかおり)にて「ダイヤモンド富士」のご来光を拝みました。

これを撮れるとあって、大勢の人が訪れており、駐車場兼撮影スポットは超満員でしたが、比較的早めに着いたせいとか良いところに駐車出来ました。

写真も撮ってみましたが、「ダイヤモンド富士」を撮るのは非常に難しいと思いました。

次回(来年)は、もっと勉強して「ちょっとブレイク」にて「ダイヤモンド富士」のレポートを載せられるように、挑戦したいと思います。

皆様にも「ちょっとブレイク」の原稿執筆を宜しくお願い申し上げます。

(武藤)